

保証書

持込修理 無料修理規定



- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛けなどによる故障及び損傷
(二) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
(ホ) 本書のご提示がない場合
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります。）
(ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
(チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	超音波洗浄器			★お買い上げ日：			
型番	SEN-U210R	品番	08-3871	年	月	日	
保証期間：本体1年間（お買い上げの日から）							
お客様	(フリガナ) ★お名前						様
★ご住所	〒						—
販売店	電話						()
修理メモ							
★住所	店名	電話	印				

（注）★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機

〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8

<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735

電話受付 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ

電話受付 **048-992-3970** 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

超音波洗浄器

型番:SEN-U210R 品番:08-3871

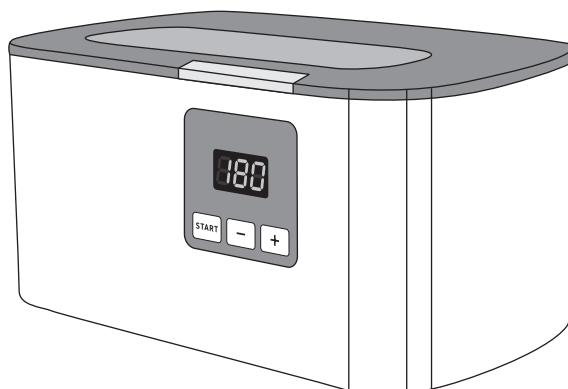
取扱説明書

保証書付

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになられたあとも、いつでも見られるよう大切に保管してください。

- ・本製品は一般家庭用です。業務用には使用しないでください。

目次



安全上のご注意	1~3
各部の名称	4
洗浄物について	5
使い方	6
メガネの洗浄	8
金属バンドの洗浄	8
貴金属（アクセサリー）の洗浄	9
お手入れ方法	9
主な仕様	10
故障かな？と思ったら	10
保証書	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

■表示について：表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

(下記は図記号の一例です。)



この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。



この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

！警告



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。

※やけど・感電・けがをするおそれがあります。



ペースメーカーなど体内機器を装着されている方は、本製品を使用しない。

※体調不良をおこすおそれがあります。



洗浄水が入っていない状態で運転しない。

※過熱によるやけどや故障の原因になります。



発火性、引火性のある液体を使用しない。

※火災の原因になります。



連続して使用しない。

※過熱によるやけどや故障の原因になります。

安全上のご注意

必ずお守りください

！警告



本体の丸洗いはしない。水につけたり、水をかけたりしない。

水めれ禁止

※底が濡れたり、本体の内部が浸水してショート・感電のおそれがあります。



洗面所など水がかかる場所では使用しない。

風呂、シャワー室での使用禁止

※感電・ショート・発火の原因になります。



ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

ぬれ手禁止

※感電の原因になります。



交流100Vのコンセントを単独で使う。

指示

※他の器具と併用した分岐コンセントは異常発熱して発火することがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。物を載せたり、挟み込んだりしない。

※火災、感電の原因になります。



電源プラグにほこりやゴミを付着させない。

禁止

※火災、感電の原因になります。



電源プラグを抜け

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。

※けがややけど、絶縁劣化による感電・通電火災の原因になります。



絶対に分解したり修理・改造は行わない。

分解禁止

※発火したり、異常作動してけがをすることがあります。

⚠ 注意



水道の蛇口から直接水を入れずに、コップなどを使用して水を入れること。

※本体や液晶部分に水がかかると故障の原因になることがあります。



洗浄水に消毒や滅菌などの薬品や酸性の溶剤を使用しない。

※樹脂部分の変質やステンレス部分を傷めます。



真珠など表面が柔らかいもの（モース硬度8以下）は絶対に洗浄しない。

※欠けたり、変色したり光沢が失われたりします。



宝石のついたアクセサリーを洗浄しない。

※宝石が外れることがあります。



ふち無しのレンズのメガネを長時間洗浄しない。

※レンズが欠けることがあります。



火気の近くや直接日光の当たるところに置かない。

※本体が変色、変形したり故障の原因になります。



テレビ、ラジオ、パソコンの近くや同じコンセントから使用しない。

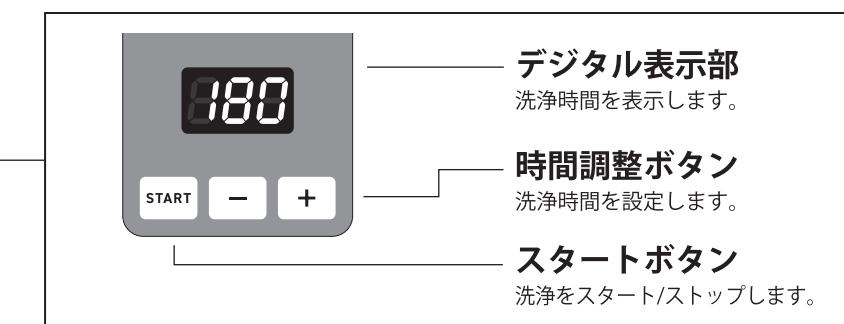
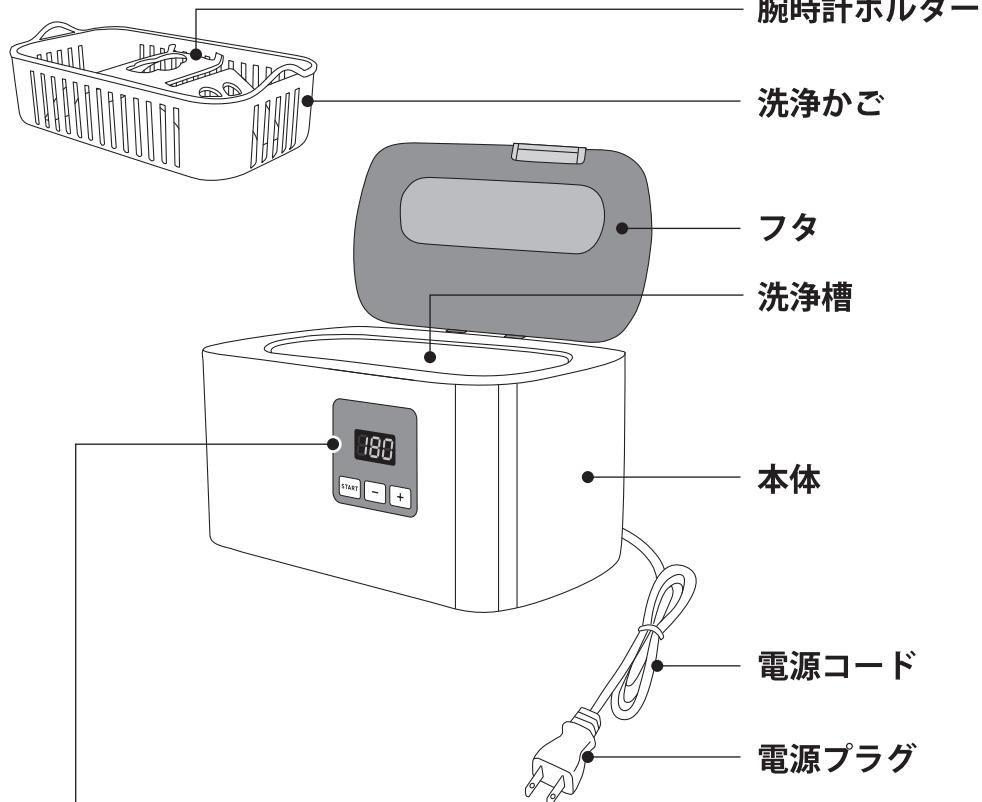
※画像の乱れや雑音の原因になります。



落下させたり、強い力をあたえない。

※破損やけがのおそれがあります。

各部の名称



洗浄物について

洗浄できるもの

- 貴金属（アクセサリー類）
- プラスチック類
- ガラス類
- 陶磁器類

具体例

- 腕時計の金属バンド ●印鑑
- 万年筆のペン先 ●メガネ ●入れ歯
- 歯ブラシ ●くし ●金属製装身具
- バリカン刃 ●電気カミソリ刃(内刃、外刃)
- ナイフ、フォーク ●指輪 ●ネックレス
- ブレスレット

洗浄できないもの

- 表面が柔らかい宝石類
- 接着、接合した宝石類
- 漆器、木製品など
- キズやヒビ割れのあるもの
- 精密機器

具体例

- 腕時計本体(防水型を含む)
- 宝石類がついたアクセサリーやメガネ
- べっ甲、真珠、エメラルド、トパーズ、トルコ石、ラピスラズリ、オパール、翡翠、珊瑚、象牙、コハク、石材など
- 偏光レンズ付サングラス ●コンタクトレンズ
- 木製の印鑑、漆器、木製品
- キズやヒビ割れのあるもの

※金属や貴金属の変色、錆は洗浄しても落ちません。

※歯石、黄ばみ、たばこのヤニなどがついた入れ歯の汚れは洗浄しても落ちないことがあります。

※入れ歯に使った安定剤は洗浄しても落ちないことがあります。

※表面硬度の高い宝石（ダイヤモンド、ルビー、サファイアなど）であっても、ヒビやキズがある場合は、破損のおそれがあります。

※プラスチック製のメガネレンズや樹脂製のメガネフレームの場合、ヒビやキズがあると白くなったりつやがなくなることがあります。

※キズやはがれなどの劣化の進んだものや、メッキ塗装のあるメガネフレームは洗浄しないでください。

洗浄時間の目安

洗浄するもの	洗浄時間
・メガネ(ふち有り)・金属製装身具・歯ブラシ・くし	60秒～180秒 (1分) (3分)
・万年筆のペン先・イヤリング	
・腕時計の金属バンド・ナイフ・フォーク・入れ歯・指輪	240秒～300秒 (4分) (5分)
・缶切り・印鑑・パイプ・電気カミソリ刃(内刃、外刃)	

※上記は洗浄時間の目安です。過度に洗浄すると、洗浄物が破損する場合がありますのでご注意ください。

免責事項

※下記の事項につきましては、弊社ではその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じた洗浄物の不具合や破損
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失

使い方

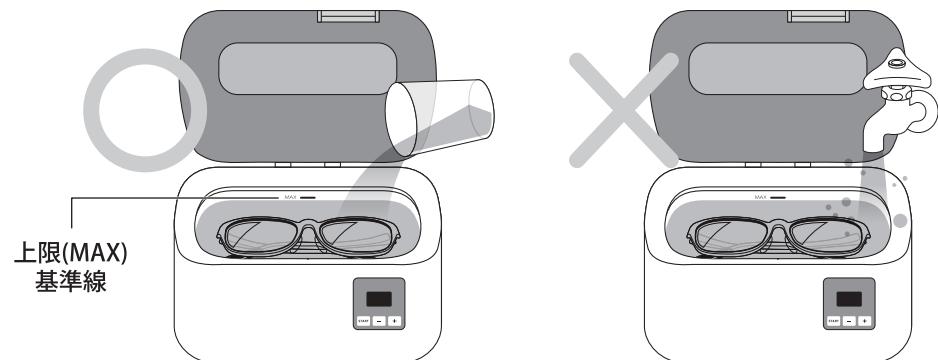
洗浄をはじめる前に必ず「洗浄物について」で洗浄に適合するものを確認してご使用ください。

1 洗浄するものを、ゆっくりと洗浄槽に入れてください。

- 時計の金属バンドを洗浄するときは腕時計ホルダーを使用します。(8ページ)
- アクセサリーなどの小物を洗浄するときは付属の洗浄かごに入れて洗浄すると、出し入れに便利です。(9ページ)

2 コップなどを使用して、水を洗浄槽の上限(MAX)基準線を超えないように入れてください。

- ※洗浄かごを使用する場合は、水を洗浄かごの縁を超えないように入れてください。
- ※水道の蛇口から直接洗浄槽に水を入れないでください。本体に水がかかると感電や火災、故障の原因になります。
- ※洗浄するものにより水量を加減して入れてください。
- ※発火性、引火性のある液体や消毒薬や滅菌薬などの薬品は使用しないでください。



3 フタを閉めます。

4 電源プラグをコンセントに差し込むと、デジタル表示部に洗浄時間が表示されます。初期設定は180(秒)になります。

5 「+」「-」ボタンを押すごとに、設定時間が順番に切り替わります。

→ 060 ← 120 ← 180 ← 240 ← 300 →
(1分) (2分) (3分) (4分) (5分)

使い方

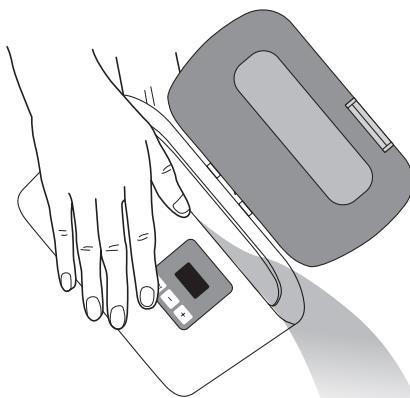
6 「スタート」ボタンを押すと洗浄を開始します。

- 洗浄が始まるとタイマーのカウントダウンが始まり、設定した時間の洗浄が終了すると自動的に止まります。
※洗浄途中で止める場合は一度「スタート」ボタンを押してください。
洗浄を継続する場合は、もう一度「スタート」ボタンを押してください。
※動作中に「ジー」と音がしますが、これは超音波の振動音で故障ではありません。

7 洗浄が終わりましたら、洗浄物を取り出し、水分をふき取ってお使いください。

8 電源プラグをコンセントから抜いてください。

9 洗浄槽の水をすて、水ですすぎ洗いをした後、布などで水分をふき取ってください。



左図のように長方形の側面より排水してください。

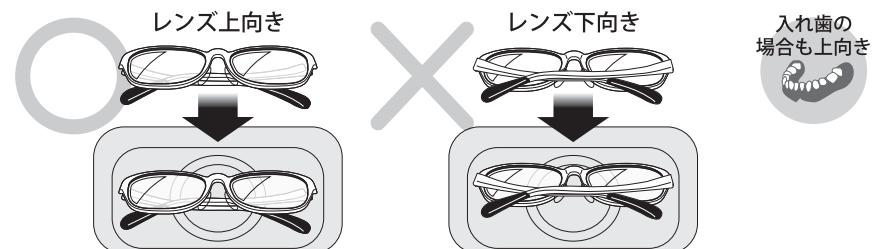
△ 注意

- 本体を水につけて丸洗いしないでください。
- 水道水を流しっぱなしで洗わないでください。
- 本体の底に通気孔があるため、底をめらしたり、内部に浸水させないでください。
- スイッチや、デジタル表示部に水がかからないように注意してください。
※本体の内部に水が入ると回路が不良となり感電や火災の原因になります。

使い方

メガネの洗浄

- メガネのレンズが洗浄槽の底や側面に直接ふれないように、必ずレンズ面を上向きに入れてください。
- 洗浄槽に水を入れる時はコップなどを使用して基準線を超えないように入れてください。
- ご家庭でご使用の家庭用中性洗剤を1~2滴入れるとより効果的です。
- 洗浄が終わったら、メガネを水ですすぎ洗いしてください。
- 乾いた布等で水分をよくふき取ってください。

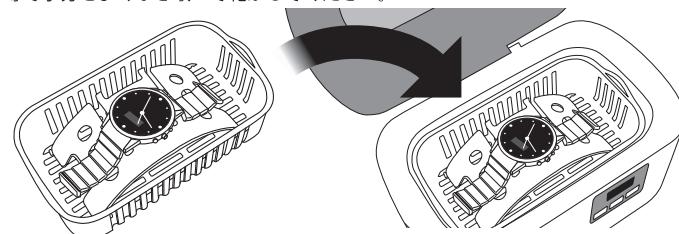


△ 注意

- コーティングがあるレンズには使用しないでください。レンズコーティングが剥がれる可能性があります。
- 宝石を装飾したメガネフレーム、べっ甲製のメガネフレームは洗浄できません。
- ふち無しのガラスレンズのメガネは、長時間洗浄しないでください。
- プラスチック製のメガネレンズや樹脂製のメガネフレームの場合、ヒビやキズがあると白くなったりつやがなくなることがあります。乾いた布で強めにふけば元に戻ります。ただし、整髪料の付着や髪の毛などによるこすれ傷が原因の場合は、元に戻らないことがありますので、メガネ専門店へご相談ください。
- キズやはがれなどの劣化の進んだものや、メッキ塗装のあるメガネフレームは洗浄しないでください。

金属バンドの洗浄 腕時計ホルダー使用

- 時計を腕時計ホルダーにセットしてください。
※金属バンドが厚くて腕時計ホルダーにセットできない場合は、時計本体を手でつかんで浮かせて、金属バンド部分のみを洗浄槽の水につけて洗浄してください。
- 水を入れる時はコップ等を使用して水が腕時計ホルダーの高さを超えないようにゆっくりと入れてください。
※このとき、時計本体を絶対に水につけないようご注意ください。
- ご家庭でご使用の家庭用中性洗剤を1~2滴入れるとより効果的です。
- 洗浄が終わったら、時計バンド部分のみ水ですすぎ洗いをしてください。
- 乾いた布等で水分をよくふき取って乾かしてください。



使い方

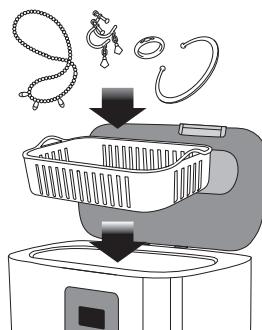
貴金属(アクセサリー)の洗浄

洗浄かご使用

- 貴金属製アクセサリーなどの洗浄には、キズつき防止のため、洗浄かごをご使用ください。
- まず洗浄するものを洗浄かごに入れ、次に洗浄かごを洗浄槽にセットしてください。
- 水を入れる時はコップなどを使用して洗浄槽の基準線を超えないように入れてください。
- 洗浄が終わったら、水ですすぎ洗いをしてください。
- 乾いた布等で水分をよくふき取ってください。

⚠ 注意

- 表面が柔らかいモース硬度8以下の宝石などには絶対に使用しないでください。欠けたり、変色したり、光沢が失われることがあります。
- 接着や張り合わせ加工したものは、はがれたり、変色したり、光沢が失われることがあります。
- ヒビやキズの入った宝石類は、ヒビやキズが大きくなることがあります。



お手入れ方法

洗浄槽のお手入れ

1 電源コードを抜いてください。

※必ず電源コードが抜いていることを確認してからお手入れをしてください。

2 洗浄槽の半分くらいまでコップで水をいれてください。

3 柔らかいスポンジなどで洗浄槽を洗ってください。

※表面が硬いもので洗うと洗浄槽にキズがつくことがありますので、ご注意ください。

4 洗浄後は再度きれいな水ですすいでください。

5 洗浄が終わったら、乾いた柔らかい布でふいてください。

⚠ 注意

- スイッチやデジタル表示部に水がかからないようにしてください。
- 水につけて丸洗いしないでください。
- 水道水を流しっぱなしで洗わないでください。
- ※本体の内部に水が入ると回路が不良となり感電や火災の原因になります。
- シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。
- タワシなど硬いものは使用しないでください。

主な仕様

品 名	超音波洗浄器
定 格 電 壓	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
消 費 電 力	35W
超 音 波 周 波 数	43kHz
洗 浸 槽 材 質	ステンレス
製 品 尺 寸	(約) 幅 191 × 高さ 98 × 奥行 123mm
製 品 質 量	約750g
洗 浸 槽 内 径 尺 寸	(約) 幅 153 × 高さ 47 × 奥行 86mm
洗 浸 槽 容 積	500ml
タ イ マ ー	5段階 (60, 120, 180, 240, 300秒)
電 源 コ ド の 長 さ	約1.2m
付 属 品	洗浄かご、腕時計ホルダー、保証書付取扱説明書

※洗浄槽より大きなメガネなどは洗浄できません。

※仕様及び外観・デザインは、商品の改善・改良のため予告なく変更することがあります。

故障かな？と思ったら

症状	確認事項	処置・対策
デジタル表示部に設定時間が表示されない。	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグを正しく差し込んでください。
ボタンを押しても動作しない。	電源プラグがコンセントに差し込まれている。	電源コードを外して、販売店または弊社修理ご相談センターまでお問い合わせください。
		電源コードを外して、販売店または弊社修理ご相談センターまでお問い合わせください。

※上記を確認しても現象が改善されない場合は事故防止のため、ただちに使用を中止して、必ず販売店または弊社修理ご相談センターに修理・点検を依頼してください。